

基準値が
変わった

糖尿病の薬はもう飲まなくていい

女性が飲み続けると危ない薬 実名公開

告白 高血圧・痛風・コレステロールの薬で死にかけた

生活習慣病

週刊現代

2020年

全117物件の価格を実名ですべて公開

人気マンションの値段はこうなっている

妻に受けさせてはいけない手術
乳がん 子宮がん 子宮筋腫 卵巣嚢腫 外反母趾ほか
内視鏡・腹腔鏡手術
やっぱりこんなにも危ない
何度でも言う、
全身麻酔が
身体に残す
大ダメージを
ご存知か

【報ステ】分刻み視聴率を分析してわかった

テレビからCMが消える日

7/2
Weekly Gendai
2016 July

定価430円

「あなたの方」のフリをしているけど、違います
「保険シヨップ」にダメされる中高年が急増中

胃がん、大腸がん、肺がんの8割は
手術をしないほうがいい

大反響第4弾 ぶちぬき28ページ大特集



スクリーン袋とし 本物のトップアイドルが惜しげもなくヘアまで披露する
元日テレビエニツク 2015 たかしよー「完全未公開」ヘアヌード
高崎聖子改め高橋しよん子
あの素晴らしいSEXをも二度
私たちが「好きなSEX」「嫌いなSEX」
AKB48 ライザップのCMで話題
妻から夫への伝言
崖岸みなみ 予想以上のエロボディを見よ
人気シリーズ「記憶の中に棲む女」はるなついにヘアヌードに
海で祭りでも…激撮！真夏のハプニング集



医者に言われても
「受けてはいけない手術」
「飲み続けてはいけない薬」

第二部

飲み続けると、 すごい副作用が

ジャヌビアもエクアもネシーナも

糖尿病の 飲まな

値が6・5%を超えると「高血糖」とされ、薬を使って血糖値を下げなければならぬ、というのが常識だった。

しかし今回の発表で、すでに糖尿病薬を使っている人については、その管理目標値が大きく緩められることになった。具体的には、

- 認知症になつておらず、日常生活を自力でこなすことができる人の場合、65歳〜74歳ならば7・5%まで、75歳以上ならば8%までOK
- 軽い認知症や、自力での生活がやや難しくなつてきている人の場合も、8%までOK
- 認知症があつたり、自力で身の回りの世話をすることが難しい人、他に重い病気がある人などの場合は8・5%までOKとなつている。どの年齢・健康状態でも一律で「6・5%以上は高血糖」としていたこれまでの基準と比べ、1〜2%も緩



検査の値が基準値を超えたら、毎日薬を飲んでください——医者 of この言葉に、盲従している人がどれだけ多いことか。もう惑わされるのはやめよう。

あなたの体を壊す

薬はもう くてもいい

「今回の発表は、じつに画期的だと思います。高齢者や認知症の人は、血糖値が多少高くても、薬に頼る必要はない、という公式見解が出されたわけですから」

こう語るのは、高齢者医療を専門とする、尼崎市の長尾クリニック院長・長尾和宏医師だ。

去る5月20日に出された「お達し」が、医学界を激震させている。日本糖尿病学会と日本老年医学会が共同で発表した「高齢者糖尿病の血糖コントロール目標について」という文書である。

糖尿病かどうかを判断する基準として、広く用いられているのが「HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）」という物質の血中濃度だ。これまでは、このHbA1cの

新しい
「基準値」の
衝撃

和されたことになる。前

出の長尾医師が続ける。

「新しい目標値のほう

が、理にかなった値だと思

います。多くの医師が

まだあまり意識していま

せんが、実は、特に高齢

者の場合、高血糖よりも

低血糖のほうがよっぽど

恐ろしい。本当は、「血

糖値の下げすぎ」で体調

を悪くしている高齢者が

多いということですよ」

ふだん体を鍛えている

若年・壮年の健康な人で

も、マラソンなど消耗の

態に陥ると、心不全や認

知症のリスクが飛躍的に

高まる。

「それなのに、胃腸の栄

養剤だけで生きている90

代の高齢者に、「もっとと

血糖値を下げましょう」

と一日4回のインスリン

注射を指示している医師

もいる。彼らは「いった

ん血糖値が基準を超えた

ら、死ぬまで毎日インス

リンを打つのが当然だ」

と思ひ込んでいたのでし

ょうか」（前出・長尾医師）

糖尿病薬で認知症に

少しでも長生きしたく

て毎日オイグルコンやア

マリール、ジャヌビア、

グラクティブやエクアと

いった糖尿病の薬を飲ん

だり、インスリン薬の注

射をしているはずなの

に、それが逆に大事な心

臓を痛めつけ、寿命を縮

めているとしたら——こ

んなに哀しく、また、馬

鹿馬鹿しいこともないだ

ろう。

ある内科医によれば、

この「糖尿病薬を使い続

けると早死にする」とい

う説を裏付ける、実験デ

ータが存在するという。

「01年から、アメリカや

カナダで「アコード試験」

と呼ばれる大規模な実験

が行われました。常にイ

ンスリンを投与して血糖

値を厳しく管理し、正常

の範囲に保っている糖尿

日本人の死因で、がん

に次いで多いのは心筋梗

塞や狭心症といった「心

疾患」だ。高齢者がこう

した心臓の病で亡くなる

と、「トシだから仕方ない」

と言われることが多い。

しかし、心臓病で亡く

なる高齢者の中には、日

頃から糖尿病の薬を常用

している人が少なくない。

「薬による低血糖で

心不全になり、亡くなっ

た人」が、実際には相当

数、混じっているのだ。

普通を考えれば、薬を

使ったグループのほうが

生存率は高いと思うでし

ょう。ところが3年後、

そのグループの死亡率

は、食事療法グループに

比べて22%も高くなっ

ていた。この実験によっ

て、薬でムリに血糖値を

下げようとすると、やはり

心臓に負担がかかり、心筋

梗塞を引き起こしやす

なることが分かったの

です」

今回の発表は、本誌が

これまで報じてきた「わ

れるインスリン薬だろ

う。患者が自分で使える

薬としてはノボリン、ヒ

ューマリン、レベミルな

どがある。

先天的な原因などで、

膵臓の細胞が壊れてイン

スリンが分泌できなくな

る1型糖尿病の場合は、

インスリン薬を投与する

必要がある。しかし、糖

尿病患者のうち大部分を

占めている、生活習慣が

主因の2型糖尿病の場合

には、インスリン薬を投

与しすぎるのは逆効果

だ。

例えば、一日に何回も

インスリン注射をしてい

るうえに、ほかの糖尿病

薬も併用しているという

人は少なくない。しかし

前出の内科医によると、

そうした患者の中には、

「血糖値が下がりすぎ

て、倦怠感や抑うつとい

った症状を訴えたり、体

力が衰えたと感じる人が

出ることがあります。血

糖値の下げすぎなのです。

重症の低血糖状態が続

発が噴き出した。

「基準値を緩くすれば、

患者が安心し、病院を訪

れる人が減ってしまう」

「このままでは、薬が売

れなくなる」

こう危惧した医師や製

薬会社は、「やはり従来

の基準値を守るべきだ」

と主張し、一斉に反対の

論陣を張った。

現在、日本国内の糖尿

病患者数は約316万6

000人で、右肩上がり

に増え続けている。さら

にボーダーライン上にい

る「予備軍」も含めれば、

2000万人以上が「糖

尿病の可能性が否めな

い」と言われている。

一方で、糖尿病にかか

る医療費は年間1兆20

00億円を超え、ますま

す国費を圧迫している。

糖尿病薬の市場規模は4

000億円を突破し、2

020年代初頭には、5

000億円の大台に乗る

見込みだ。

しかし、ちょっと待つ

てほしい。「国民の6人

と、脳が血糖値を上げ

るためにアドレナリンを

分泌し、血管が収縮しま

す。高齢者の場合、これ

が心筋梗塞を引き起こし

たり、認知機能を衰えさ

せることが珍しくない」

アマリールやダオニー

ル、オイグルコン、グリ

ミクロンなど、膵臓を刺

激し、インスリンの分泌

を促す「SU剤（スルホ

ニル尿素剤）」と呼ばれ

る薬も、実はかねてから

「高齢者に投与すると、



U剤は「二次無効」とい

ってだんだんと効果が薄

れていくことが分かって

いますが、これは膵臓が

疲弊していくために起き

るもの。完全に膵臓が壊

れてしまうと、後戻りは

もうできない。インスリ

ン注射に移行する以外、

策はなくなりません」（一

般社団法人統合医療学院

学院長の渡邊昌氏）

SU剤には、他の治療

薬に比べて3倍も低血糖

を引き起こしやすいとい

う研究データも、14年に

発表されている。

では現在、糖尿病薬の

市場をグイグイ引張つ

ている製薬会社のドル箱

だ。「特効薬」の異名も

ほしいままだが——。

「DPP-4阻害薬は、

簡単に言えば、食事など

で血糖値が上がったとき

にだけインスリンを出さ

せる薬です。そのため、

「低血糖を起こしにくい」

という触れ込みで爆発的

に普及しました。

しかし、やはり低血糖

などの合併症のリスクが

ないわけではありませ

ん。特に、肥満型の人が

DPP-4阻害薬を飲む

と、SU剤を飲んだ時と

同じように一気にインス

リンが出てしまううえ

に、効果も薄い。腎機能

障害を起こすおそれもあ

るので、現在、私はこの

薬は一切処方しないよう

にしています」（あさひ

内科クリニック院長の新

井圭輔氏）

に投与するように」との

注意喚起のみ行われた。

14年4月には、日本人

間ドック学会が高血圧や

高血糖の基準値を緩める

ことを発表し、その時に

もやはり大きな話題を呼

んだ。いや、正確に言え

ば、医療関係者から猛反

対があった。

「予備軍」も含まれる

2000万人以上が「糖

尿病の可能性が否めな

い」と言われている。

一方で、糖尿病にかか

る医療費は年間1兆20

00億円を超え、ますま

す国費を圧迫している。

糖尿病薬の市場規模は4

000億円を突破し、2

020年代初頭には、5

000億円の台に乗る

見込みだ。

しかし、ちょっと待つ

てほしい。「国民の6人

に1人は糖尿病か

らなると推定され

ている。糖尿病は